

公共事業環境配慮書(案)

<b>事業名称</b>		
事業名	美和発電所大規模改修事業	
整理番号	R3-1	
事業の種類	水力発電所の建設	
市町村名	伊那市	
箇所名	高遠町	
事業年度	令和元年度～令和6年度	
<b>事業概要</b>		
目的	美和発電所の老朽化による設備更新	
計画概要(延長・幅員・面積・工種など)	発電出力 13,000kW 発電所更新、取水設備改修、放水路改修、放水口改修及び送電線更新	
関連する事業計画	特になし	
その他特記事項	特になし	
<b>関係法令等の規制</b>		
自然環境保全地域等の指定状況	県立公園 特別地域	
土地利用規制の状況	河川法の河川区域または河川保全区域 森林法の保安林等	
その他	なし	
<b>社会的要素</b> 留意すべき地域の概況		
交通の現況	・発電所対岸の道路は、国道152号線である。 ・発電所対岸の道路の交通量は4,000台/日未満である。	
土地利用の現況	市街地である。	
生活関連施設の現況	周辺に住居が集合している。	
その他	特になし	
<b>自然的環境要素</b> 環境配慮の方針		
大気環境	留意すべき地域の概況	生活関連施設がある
	<b>【大気汚染の防止】</b>	
	・交通流の円滑化により大気汚染、騒音、振動の発生を防止する。	
	・土砂表層の散水や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い粉じんの飛散を防止する。	
	・排出ガス対策型の車両や機械を採用する。	
水環境	留意すべき地域の概況	河川・湖沼がある
	<b>【水質汚濁の防止】</b>	
	・放水口に濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。	
	・工事仮設事務所からの生活雑排水を適正に処理する。	
	<b>【水循環の保全】</b>	
地形・地質	留意すべき地域の概況	特になし
	<b>【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】</b>	
	・想定される影響はない。	
	<b>【改変面積の最小化】</b>	
	・地形の改変の少ない位置・ルート・工法を選定する。	
野生動植物	留意すべき地域の概況	ヤマメ等が生息する可能性がある
	<b>【自然環境の保全上重要な地域の改変の回避】</b>	
	・希少野生動植物(ヤマメ等)が確認された場合には、適切な保全対策を施す。また必要な法手続きを実施する。	
	<b>【野生動植物の生息・生育空間の保全】</b>	
	・動物の移動経路の分断を出来るだけ避ける又は新たな移動経路を確保する。	
・河川工事にあたっては、濁水が河川に流れないように配慮する。		
<b>【動物の繁殖期における影響の低減】</b>		
・重要な動物等の繁殖期、産卵期の工事を出来るだけ避ける。		
<b>【地域独自の生物多様性の保全】</b>		
・車両、資機材、作業着、靴等を適切に洗浄し、外来種の持込み防止に努める。		
<b>【動植物への負担の少ない形状・素材の使用】</b>		
・回避すべき重大な影響は想定できない。		

景観	留意すべき地域の概況	三峰川水系県立公園の特別地域
	【すぐれた景観の保全】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。</li> <li>・伊那市景観計画に配慮し、すぐれた景観を保全する。</li> </ul>	
	【良好な景観の育成】	
自然とのふれあい	留意すべき地域の概況	特になし
	【自然とのふれあいの場への立地の回避】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定される影響はない。</li> </ul>	
	【自然とのふれあい空間の創出】	
文化財等	留意すべき地域の概況	特になし
	【文化財等への配慮】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定される影響はない。</li> </ul>	
	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】	
廃棄物・建設残土	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建設副産物の発生を抑制する施設配置、線形、工法、資材などの採用に努める。</li> <li>・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。</li> </ul>	
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。</li> </ul>	
	【資源の有効利用】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用に努める。</li> <li>・自然石、県産木材等環境に負荷の少ない資材の使用に努める。</li> <li>・信州リサイクル認定製品の利用を推進する。</li> </ul>	
	【環境への負荷の少ない機械の利用等】	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。</li> <li>・アイドルストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。</li> <li>・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。</li> </ul>	
	【エネルギーの有効利用】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の建設にあたっては温室効果ガス削減に努めた計画とする。</li> <li>・LED照明、節水機器等の省エネルギー設備の導入に努める。</li> <li>・建築物の断熱化に努める。</li> </ul>	
	【日照障害への配慮】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定される影響はない。</li> </ul>	
日照障害・電波障害・光害	【電波障害への配慮】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定される影響はない。</li> </ul>	
	【光害への配慮】	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・想定される影響はない。</li> </ul>	

# 美和発電所大規模改修事業 位置図

(国土地理院 2万5000分の1地形図を使用)

